



Smile

【利用状況】

R5.8/1 現在

入所 29名

生活介護 31名

No. 8



〒366-0813 埼玉県深谷市境 168-1 TEL048-594-8111 FAX048-594-8851 <http://nozominosono.jp>

4~7月のアルバム

各行事の内容は、ぜひブログをご覧ください♪

春陽の里 ブログ

検索

5/5 端午の節句



6/30 法人レク



6/30 春陽レク



7/7 セタイイベント



施設長挨拶



施設長 橋本昌教

都立青鳥特別支援学校が都内の特別支援学校として初めて甲子園予選に出場したというニュースを聞きました。部員は7人しかいないため、他の2校と連合チームを組んで7月に都立松原高校と対戦したそうです。結果は19対23と負けてしまいましたが、昨年冬から硬式野球を本格的に始めた生徒が試合に出場できるようになったことに驚きを感じます。この話は同校教諭の久保田監督が「知的障害のある高校生にも甲子園出場の夢を持たせてやりたい」と強く望んだことで実現したとのことでした。今は新チームになり、秋の大会出場に向けてスタートしたと新聞記事に特集されていました。私自身は埼玉のぞみの園で働き始めて「夢を見られる施設にしたい」と教えられて育ってきました。「夢を見られる」大切にしていきたいです。

支援について



支援課長 細井美由起

4月に新体制となり数ヶ月、ようやく職員の動きも落ち着いてきました。今年度は毎日の日中活動が充実していくよう力を入れていきたいと考えています。個別に行っていた課題もだいぶ飽きてきている様だったので、支援員みんなでアイデアを出し合い新しい課題を作成しています。楽しく遊べる物だけでなく、学習、暮らしに役立つ物、作業に向けての訓練となるものなど、様々なカテゴリの物を用意しています。支援員たちが用意した課題で、またご利用者の皆さんがどんな力を見せてくれるのか、楽しみです。

現場のまとめ役として日々活躍しているリーダーを紹介します！

- ① 仕事をしていて楽しいことは？ ② 今後の展望や目標は？

木附 香墨
支援課主任

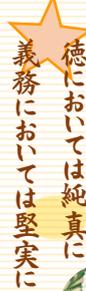


- ① 担当のご利用者の支援変更を考えている時です。実際にその支援がうまくいった時はとても嬉しい気持ちになります。
- ② 主任という立場になったので、ご利用者の生活環境の改善と、職員がより働きやすい職場になるよう声かけを行ないながら取り組んでいきたいと思えます。



大野 裕俊
支援課主任

- ① 何気ない会話ややり取りからご利用者の笑顔が見られることです。
- ② 個々の障害の特性に合ったケアができるよう知識の幅を広げていきたいです。



田中 紀江
管理栄養士 主任

- ① ご利用者からの「おいしい」の声と笑顔を見る時です。
- ② 健康的な食生活が送れるように気を付けることはもちろんですが、アットホームな食事提供をサポートしていきたいと思っています。



おやつレクの紹介

春陽の里で採れたメロンやとうもろこしを使ってミックスジュースを作りました♪

材料 (1人前)

- ・凍らせたフルーツ 80~100g
- ・飲むヨーグルトや牛乳 150cc

作り方

- ・自分の好きなフルーツを選んでミキサーにかけるだけ！
- 暑い夏にぴったりな冷たいドリンクの出来上がりです！



行事予定

- 9月 春陽夏まつり
- 10月 ハロウィン
春陽スポーツ大会
- 11月 文化作品展
- 12月 クリスマス会